

# No.10 こどもとともに生き立ちに向き合うⅡ

## ～ライフストーリーワークに取り組んで～

松本冨加・濱岡亜弥・菅尾明史・中井桂子・緒方優子(児童養護施設 愛染寮)

### 1. 背景

- ①近年施設に入所するこどもの抱える背景の複雑化←被虐待経験・入所理由や家族関係の複雑さ
- ②こどもの知る権利の保障←2016年6月児童福祉法改正(すべて児童は・・・保障される権利を有する)

➡ ライフストーリーワーク(以下、LSW)の取り組み※注

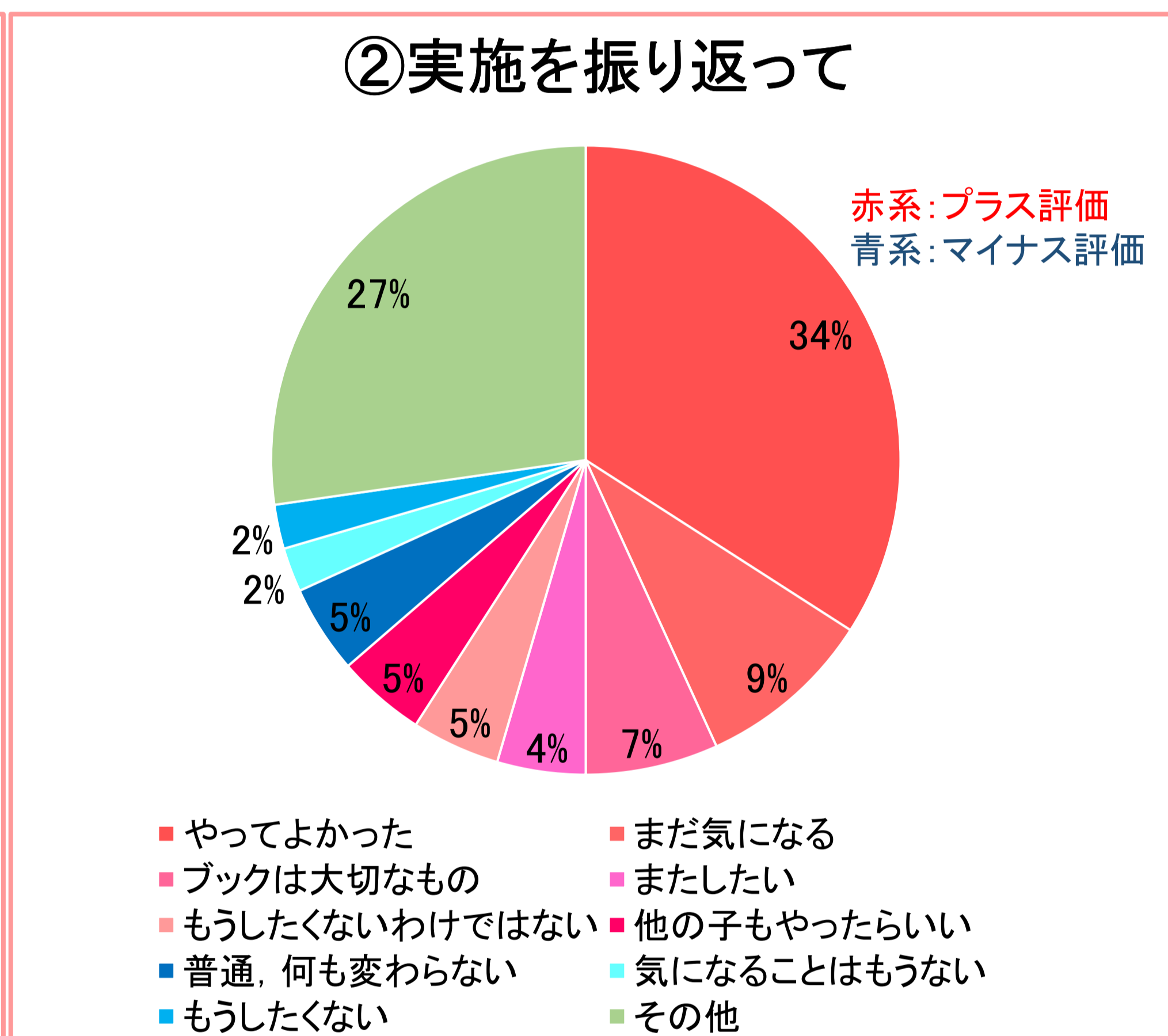
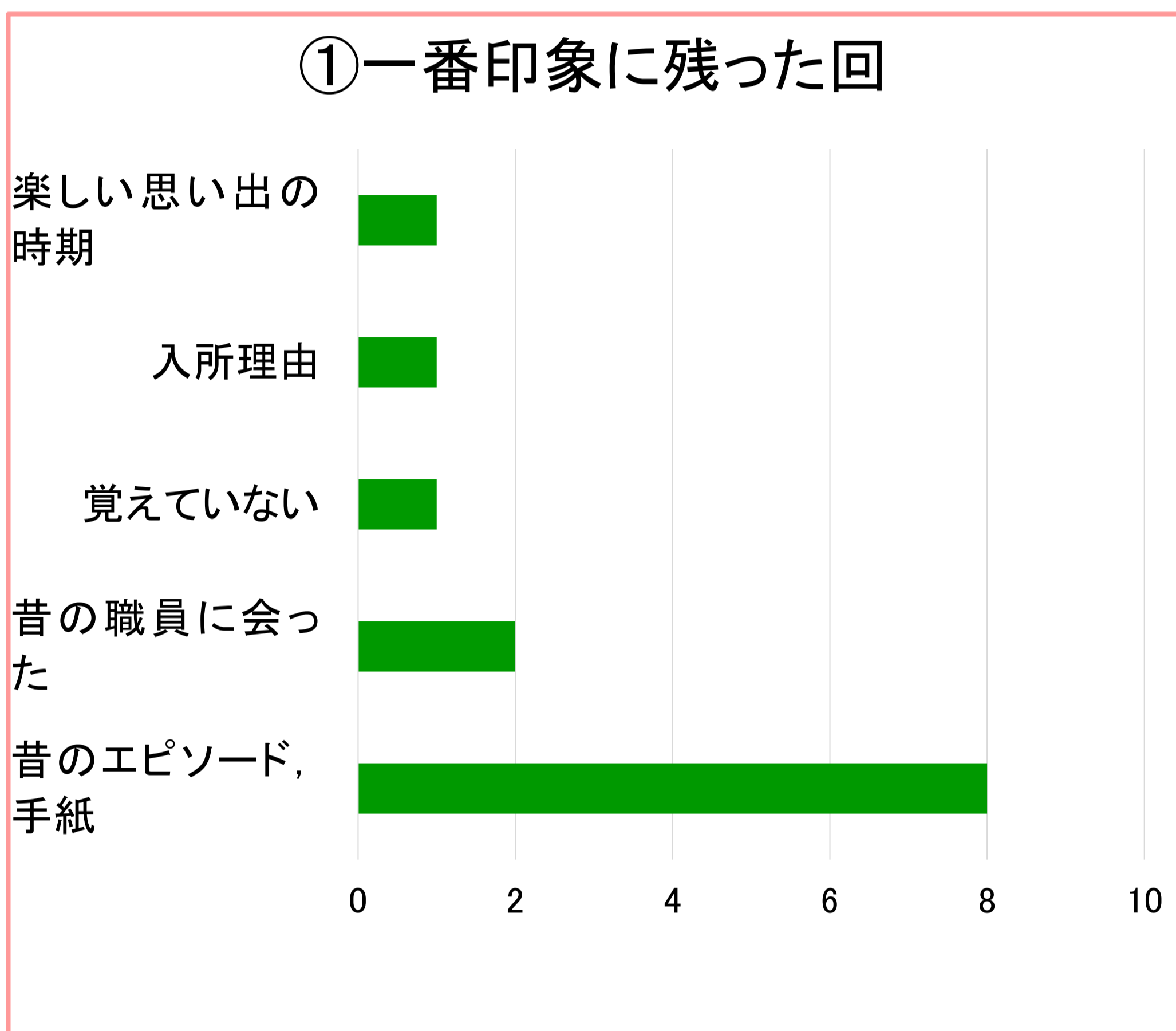
### 2. 目的

- 前回発表: LSWに対する職員の意識調査  
⇒職員の日常のかかわり方や新しい取り組みへの創出へと広がりが見られた。
- 目的: 前回の発表からLSWを6年間実施した実際を明らかにする。
- 方法: 自由記述アンケート(実施したこども・実施した職員・付き添い職員)  
分析方法KJ法



### 3. 結果

#### ・こどものアンケート回答より



①の結果  
家族の回が印象的と思っていたが、昔のエピソードと答えるこどもが多くいた。

②の結果  
・やって良かった→全員  
・他の子どもしたほうが良い、またしたい→64%  
・変わらない、もういい →9%  
という結果になった。

#### ・職員のアンケート回答より

①職員から見たこどもの変化・・・

- ・家族の話をするようになった
- ・親の事情を納得した
- ・こども同士で家族の話をする際に入れるようになった

②職員側の変化・・・

- ・こどもの心情をより理解しようと思った
- ・家族の話に踏み込んでも良いと思った

③して良かった点

- ・こどもがルーツを知れた
- ・こどもが自分の大切さを知れた
- ・職員の対応力が付いた
- ・職員がこどもをより理解した

LSWとは・・・

**こどもにとって**

- ・自分のルーツを知る
- ・自分を大切な存在と思う

**職員にとって**

- ・こどものことをより深く知る
- ・こどもとの関わり方を見直す
- ・こどもへ職員の思いを伝えるチャンス

### 4. 考察・まとめ

